

進む事

(六) 罷業権確立の件

提明案 大阪金屬労働組合

主文

罷業は全労働階級の権利であり、武器である。故に全級の罷業権の確立を期す

理由

労働階級が資本家階級に對抗にはストライキは當然の権利であるに拘らず、支配階級は暴壓法、その他の干渉を以つて、妨害しつゝあるは、我國に於ける現狀である、資本家が労働条件を改悪するに對しては何等の處罰なきに拘らず、一度労働者がこれに對して労働の停止を行ふ時、暴壓、干渉とは同たる事ぞ、闘争を通じて罷業権を戦ひ取りななくてはならない

二、帝國主義時代に於ける戦は、同一産業内に於いて労働条件を改悪され、若くは改善せんとする時に當り、同一産業に於ける労働者全部が起ちあがつて闘ふに非ざれば絕對に勝つ事は出来ない、例へば今回行はれつゝある鐘紡の如

以上の如く全的合となるものが單なる世間の人氣取り政策論である事を知る時、吾等は今日の荒狂へる資本の攻勢に對して(何等内的混亂の起り得ない、そして外部的に組織的闘争力を充分發揮出來得る政黨を結成せなくてはならぬ。それは全民、大衆の合同である、吾等が大衆黨と合同せんとする眼目は、大衆黨がその黨員に、支持團體には堅實なる而も闘争の經驗を充分に持つ闘士の中に求めてゐる吾等は急迫せる今日、大衆黨との合同を完成する事によつてより効果的に、又強力的に支配階級の闘ひが展開されるからである

諸君は平生何等、黨の實際的闘争に参加してゐないものゝ爲に此の合同が妨害されつゝある事を知れ、吾等斷乎として兩黨の合同を完成して、今日の苦難多き闘争の道を切り開かねばならぬ、されば本聯合會が提案する此の合同案に萬場の賛成を乞ふものである

實行方法

- 一、全民黨本部を通じて全合同を提唱せしめること
- 二、合同の範圍に就ては大衆黨、全民黨共同委員會にて審議する事
- 三、合同可能性ある政黨より逐次合同し順次全的合に於

き闘ひに對しては、紡績全産業の労働者が起つて闘つてこそ勝利がある。此理由に於いて同一産業の總罷業又は全産業の總罷業の獲得を期す。

- 一、争議に際して訪問、談判の自由たること
- 二、見張の自由たること
- 三、ゼネストに際し組合の指令の自由
- 四、その他ストライキが完全に行へる様な一切の自由

實行方法

- 一、無産階級全體が凡ゆる場合に、凡ゆる場所主張し實行する事
- 二、無産者團體全部の共同スローガンとする事
- 三、闘争を通じて闘ひ取る事

(七) 會費振當に關する件

大阪金屬労働組合

(八) 臨時雇制度撤廢要求の件

提明案 大阪金屬労働組合

實行方法

- 一、貴工場に於ける最悪の労働条件の一つである臨時雇制を即時撤廢し、現在雇備せる臨時工を即時本雇とする事
- 二、萬一我等の要求を無視して撤廢せざるときは金労働者の闘争力を動員して徹底的に闘争する事を警告す

右決議す

主文

資本家が一切の責任を逃れ、益々搾取を強化せんがため

理由

臨時雇制の非を叫び、これが反對、廢止、撤廢の決議は幾度となく繰返へされて居る。されど原頑にして貪慾極まる資本家階級は反省する處なく世の不景氣と共に益々之を悪用しつゝあるが故に吾等は斯の如き資本家に對し徹底的に左の決議を突付け闘争をより以上展開せねばならぬ。

決議

- 一、貴工場に於ける最悪の労働条件の一つである臨時雇制を即時撤廢し、現在雇備せる臨時工を即時本雇とする事
- 二、萬一我等の要求を無視して撤廢せざるときは金労働者の闘争力を動員して徹底的に闘争する事を警告す

右決議す